

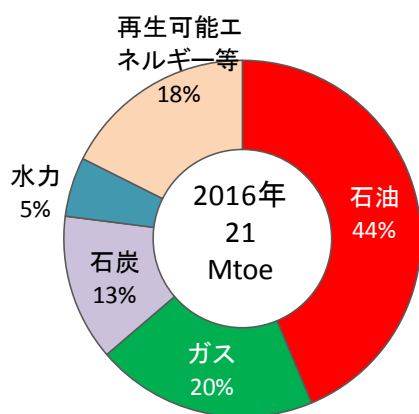
## 2-22 ポルトガル

### 1. サマリー

#### 1. エネルギー事情

- (1) 一次エネルギー供給量 (2016年) : 21 百万 toe (日本の 0.05 倍)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2016年) : 2.08toe (日本の 0.62 倍)
- (3) エネルギー自給率 (2016年) : 26%
- (4) エネルギー起源 CO2 排出量 (2015年) : 47.0 百万 CO2 換算 ton (日本の 4.1%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO2 排出量 (2015年) : 4.50 CO2 換算 ton (日本の 50.0%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2016年末) : 該当データなし

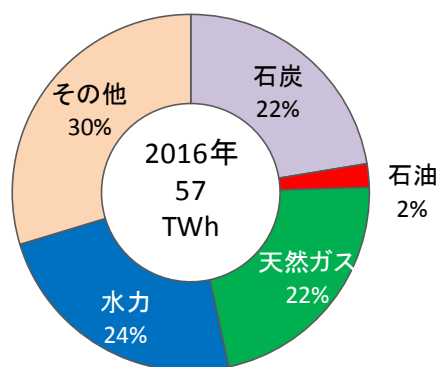
一次エネルギー供給構成 (2016年)



Country: Portugal

(出所) World Energy Balances 2017, IEA

発電電力量構成 (2016年)



Country: Portugal

(出所) World Energy Balances 2017, IEA

## 2. エネルギー政策のポイント

### (1) エネルギー政策担当機関

- エネルギー政策担当機関は経済省 (Ministro da Economia) で、傘下にエネルギー・地質総局 (Direção Geral de Energia e Geologia)があり、エネルギー政策の策定・実施を担当。電力・ガス市場の規制・監督はエネルギーサービス規制庁 (Entidade Reguladora dos Serviços Energéticos) が担当。

### (2) 基本政策

- 現 Costa 政権 (2015 年 11 月～) のエネルギー政策は、2010 年策定の国家エネルギー戦略 ENE2020 を基本とし、現政権の国家改革計画 (2016-21) に沿ったもの。次の 7 項目から成る：①ポルトガルをヨーロッパでのエネルギー供給者にする。②再生可能エネルギーへの投資強化。③よりクリーンで安価なエネルギー。④競争を促進しエネルギー競争力を向上。⑤徹底した省エネ。⑥輸送分野の電気を拡大推進。⑦エネルギー技術開発の推進。

### (3) 最近の動向

- 2016 年 1 月大統領選で中道右派の野党・社会民主党の元党首 Marcelo Nuno Duarte Rebelo de Sousa 氏 (67) が当選、3 月に就任した。政治的安定性の実現を最優先とした。
- 2016 年 4 月、国家改革計画 (2016-21) を発表。投資促進による財政の持続が目的。“高質な労働力の育成” “経済分野のイノベーション促進” “国土の安定化・価値向上” “政府の近代化促進” “企業のキャピタリゼーション” “社会的統合及び平等性向上” が柱。
- 2017 年 2 月発表の 2016 年の対 GDP 財政赤字比率は 2.06%で、EU 財務基準 (3%以下) を達成。財政健全化プログラムにより、2011 年の救済以来、初めて財政が健全化した。

## 3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 2017 年 5 月、丸紅は Lisboa に事務所を開所した。同社は既に国内総発電量の 19%を占める立場にあり、今後は、国内インフラ関連への投資を始め、ブラジル・アンゴラ・モザンビーク等のポルトガル語圏諸国共同体 (CPLP) への投資の入口として活用する。
- 2016 年 11 月、NEDO と国立エネルギー地質研究所 (LNEG) は、再生可能エネルギーの大量導入に伴う電力需給安定化に貢献する自動デマンドレスポンス技術の実証事業で基本協定書を締結。また Lisboa 市とは市庁舎等を実証サイトとすることで合意。
- 2016 年 7 月、丸紅・東邦ガスは、折半出資する持株会社を通じ、大手総合エネルギー企業 Galp Energia との間で、Galp Energia が 100%保有するガス配送事業会社 Galp Gás Natural Distribuição, S.A. (GGND) の株式 22.5%を取得することで合意。

## 2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Portugal

(2016年)

(1) 一次エネルギー供給量		21 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		2.08 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.09 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		26 %
(5) エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量(2015年)		47.0 百万CO <sub>2</sub> 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量(2015年)		4.50 CO <sub>2</sub> 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	13 %
	石油	44 %
	天然ガス	20 %
	原子力	0 %
	水力	5 %
	再生可能エネルギー等	18 %
(8) エネルギーの輸入依存度		74 %
(9) 石油の輸入依存度		100 %
(10) 輸入原油の中東依存度		16.6 %
(11) 原油の輸入先	第1位	ロシア
	第2位	アンゴラ
	第3位	アゼルバイジャン

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2017, IEA

(5)～(6) : CO<sub>2</sub> Emissions from Fuel Combustion 2017, IEA

(10)～(11) : Oil Information 2017, IEA